

会 議 録

会 議 名	第24期小金井市公民館企画実行委員の会議 第15回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成29年10月3日(火) 午前10時～12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	大野委員、島田委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	大島委員、杉井委員		
事 務 局 員	服部主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 公民館運営審議会について</p> <p>(2) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>(3) 成人大学講座について</p> <p>2 協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 日程の確認について</p> <p>①高齢者学級野外研修について</p> <p>②子ども体験講座「プロマジシャンに教わる親子で楽しむマジック教室」について</p> <p>③生活日本語教室野外研修について</p> <p>④子ども体験講座「自然の素材でつくる！クリスマスリース作り」について</p>		

## 会議結果(要旨記録)

司会：大野委員

### 1. 報告事項

#### (1) 公民館運営審議会について

服部主査：9月13日、第34期小金井市公民館運営審議会第1回審議会が開催された。9月より第34期が始まり、第34期小金井市公民館運営審議会委員の委嘱が行われた。協議事項として、今まで第2庁舎801会議室で開催されてきたが、今期から、各公民館で開催することが協議された。報告事項として、都公連委員部会運営委員会、第58回関東甲信越静公民館研究大会、公民館事業について報告があった。緑分館からは、第26回センターまつり、子ども体験講座「音楽って楽しい！！～見て、聴いて、触って音楽を楽しもう～」、子ども体験講座「野川のいきもの観察」、市民講座「学んでみませんか！知ってるようで知らない原発のこと」、成人学校「ハーブ教室～オーガニックで育てるハーブ」、成人学校「共働夢農園 親子コース・とうもろこし作り」を上程したが、特に質問はなかった。審議事項として、公民館事業の計画、平成30年度公民館重点施策について審議された。緑分館からは、子ども体験講座「プロマジシャンが教える親子で楽しむマジック教室」を上程したが、特に質問はなかった。

#### (2) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：講師の方とお会いして、音楽鑑賞のつどいについて打ち合わせを行った。大変お忙しい方なので、スケジュール調整が難しかったが、実施日を3月4日に決定した。講座の内容は、前回と同じ解説の後に実演という構成で、取り上げるオペラの演目については未定。この講座は職員も企画実行委員も全員が担当なので、よろしく願いたい。

#### (3) 成人大学講座について

岡本主任：9月2日、9日、16日の三回にわたって実施し、無事終了した。定員70名に対し、参加申込が33名で、実際に受講された方の人数は31名だった。幅広い層の方が受講されていたので、それぞれの知識に幅があり、感想には、「難しかった」という意見と「とても勉強になった」という意見の両方があった。講師からは、もう少し受講者を増やして欲しいとの要望があったので、来年度は、その点について改善したい。

大野委員：私は、2回目の講座のテーマ「地球環境を守る微生物と土壌・地下汚染の浄化について」には興味がなかった。しかし、受講してみたら、今、話題になっている築地や豊洲問題にも関係していることがわかり、とても面白かった。3回目の講座「3Dプリンタが拓く新しいものづくり」は、3Dプリンタの色々な使い道を知ることができてよかった。ただ、やはり、受講者が少なかったのは残念だった。

横須賀委員：私も、講座のテーマにそれほど興味がなかったのだが、受講してみて、面白いと思った。講義終了後、質問をする受講者が多いことに感心した。受講者が少なかったのは残念だが、今回は、市報以外にJRラインモールにチラシを置いたのはよかったと思う。

岡本主任：残念なことに、今回、JRのチラシを見て講座に申し込まれた方はいらっしゃらなかった。ただ置くだけではなく、興味を持って、手にとってもらえるような魅力的なチラシ作りをすることが課題だと感じた。

横須賀委員：講座のテーマによっては、近隣の小学校、中学校、高校にチラシを置いてもらったり、ポスターを貼ってもらったりしてははどうか。

岡本主任：それは可能だ。私が図書館に在職していた際、市内の小学校全校にチラシを配布し、それを見た保護者が、子どもに講座に行くことを勧めてくれたという事例があった。

## 2 協議事項

服部主査：協議事項は特にないということによろしいか。

全員：はい

## 3 その他

横須賀委員：報告事項で説明のあった公民館重点施策について、保育付きの講座の拡大を検討しとあるが、その分の予算も検討されるということか。

服部主査：1回だけの講座であれば、保育の予算もつけやすいと思うが、例えば、7回ある講座で毎回保育をつけるというのは、まず予算措置が無理だと思う。なので、追々対応していくというかたちになると思う。

## 4 日程の確認について

### (1) 高齢者学級野外研修について

山本非常勤：明日、10月4日に高齢者学級の野外研修で福生の大多摩ハム工場、石川酒造へ見学に行く。ご同行いただく横須賀委員、よろしくお願ひしたい。

横須賀委員：参加者は何名なのか。

山本非常勤：学級生が33名、職員が2名、企画実行委員が2名。

### (2) 子ども体験講座「プロマジシャンに教わる親子で楽しむマジック教室」について

山本非常勤：10月22日（日）に実施予定だが、担当の山本委員のご都合はいかがか。

山本委員：協力できる。

山本非常勤：昨日から申込受付を開始したが、定員20名に対し現在まで15名の申込があった。もう少し定員を増やしてもよかったが、講師と補助講師の2名で対応していただくので、定員を増やすと参加者一人一人に目が届かなくなることが懸念されるため、20名に達したら締め切る予定。

### (3) 生活日本語教室野外研修について

服部主査：この講座は、企画実行委員の担当はいらっしゃらないが、11月11日に小田原に行くので、ご承知おき願ひたい。

### (4) 子ども体験講座「自然の素材でつくる！クリスマスリース作り」について

服部主査：実施は12月2日だが、講師から11月1日号の市報に載せて欲しいとの希望

があり、次回の企画実行委員の会議が11月7日なので、少し早いがご承知おき願いたい。

山本委員：この講座は私が担当なので、当日はお手伝いする。

島田委員：5日に共働夢農園に行くことになっているが、雨の場合はどうなるのか。

服部主査：多少の雨なら実施する。共働夢農園の方々には、島田委員に代行をお願いすることは伝えてあるので、よろしく願いたい。

島田委員：国際交流イベントについて思いついたことがあるので提案したい。日本で働く外国人労働者が増えている。2回の講座にして、1回は、小金井市で働く外国人労働者に、企業名は出さないにしても賃金のこと、働いてみて感じたこと、どんな意見を持っているかなどを話してもらおう。もう1回は、移民政策について詳しい人について話してもらおうという企画だ。話してくれる人を探すのが難しいと思うが、緑分館の生活日本語教室にはそういう方はいらっしやらないだろうか。

服部主査：生活日本語教室の生徒さんは留学生が主なので、1、2年で帰ってしまう人が多い。

島田委員：留学生でもいいと思うが、そもそもこういった講座を実施してもいいだろうか。

山本委員：実施してもいいと思う。日本で働いている外国人に意見を聞くというのはいい企画だ。

岡本委員：話していただく人を探す方法としては、商工会や小金井市にある大手企業に話をして、外国人労働者を紹介していただくというのが考えられる。講座の内容については、今後検討していきたい。

大野委員：11月に企画実行委員連絡会が開催されると思うのだが、その際、各館の事業について発表を行う。前回は、大野前分館長が資料を作成してくださったので、今回も分館長に願いたい。

次回の会議 平成29年11月7日（火）午前10時

公民館緑分館 学習室 司会：島田委員